

平成 29 年度 第 5 回 物療校友会学術部放射線部会 勉強会

日時:平成 30 年 2 月 3 日(土) 18 時 30 分～20 時 30 分

場所:阿倍野市民学習センター 第 2 研修室

報告者:大阪急性期・総合医療センター 宮原 哲也

プログラム

1. 『CT の研究はじめてみませんか?』

神戸大学医学部附属病院 関谷 俊範 先生

2. 『胸部 CT 検査を再考する。』

大阪物療大学 山口 功 先生

報告事項

平素よりお世話になっております。物療校友会学術部放射線部会勉強会会長の宮原哲也です。

この度、平成 29 年度第 5 回物療校友会学術部放射線部会勉強会を開催致しました。

今回より物療学園卒業生以外の方でも参加ができるようになりました。

初の試みでしたので、人数が集まるか不安でしたが、30 名以上の方に参加していただき、非常に嬉しく思いました。

講演 1 では神戸大学医学部附属病院の関谷俊範先生に『CT の研究はじめてみませんか?』というタイトルで研究に関する考え方や取り組み方など御自身の研究内容を踏まえながら、わかりやすくお話してくださいました。私の中でも、研究と言えば、学会発表や論文作成など、難しいことばかりを考えていましたが、日々の業務における問題点解決も立派な研究だということを知り、気軽に取り組めるようなイメージに変わりました。参加者のほとんどが、経験年数の浅い研究経験も少ない方々でしたので、研究をはじめの良ききっかけとなったのではないのでしょうか。



神戸大学医学部附属病院 関谷 俊範 先生

講演 2 では大阪物療大学の山口功先生に『胸部 CT 検査を再考する。』というタイトルでご講演をさせていただきました。胸部の解剖から撮影技術まで基本的ではありながら、非常に重要な内容の御講演でした。胸部撮影において深吸気による息止めがなぜ重要なのか画像も提示しながら非常にわかりやすくお話してくださいました。また技師による読影に関するお話もしていただき、正常解剖を理解し、正常な画像を知ることの大切さ、普段から撮影した画像を確認することの重要性を教えてくださいました。本日伺った話を忘れずに日々の業務に努めていきたいと思いました。



大阪物療大学 山口 功 先生

勉強会終了後の親睦会には、約半数の方が参加してください、活発な意見交換も行われていました。今年度の事業は終了ですが、来年度も若い診療放射線技師やこれから診療放射線技師になれる学生の方々に向けた内容の勉強会を中心に開催していきたいと考えております。次回の勉強会の詳細は決まり次第、物療校友会ホームページに更新致しますのでご確認お願いします。今後もたくさんの御参加をお待ちしております。

作成日：平成 30 年 2 月 9 日